

農 研 速 報



平成22年9月21日発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816茨城県龍ヶ崎市大徳町3974 TEL0297-62-0206 FAX0297-64-0667

水稲の生育状況（9月13日現在、龍ヶ崎市）

地域名	移植時期	対平年収量	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	4月28日	あきたこまち 92 (暫定値) コシヒカリ 97 (暫定値)	<p>◇7月第4半旬～9月第1半旬の日平均気温は一貫して平年より0.5℃～4.5℃高く推移した。特に7月第4半旬、第5半旬の日平均気温はそれぞれ平年(過去5年間)より3.7℃、4.5℃高く、さらに8月第5半旬～9月第1半旬も平年より3.1～4.5℃高かった。また、7月第3半旬～9月第1半旬における本年の積算日照時間は平年の1.8倍と長く、同期間における降水量は31mmで、平年比12%と極端に少なかった。以上のように水稲の登熟期間における本年の気象は特異的な高温多照・寡雨であった。</p> <p>あきたこまち、コシヒカリの出穂期は、平年よりそれぞれ2日、3日早かった。また、登熟期の高温によって登熟期間が短縮し、成熟期は平年よりあきたこまちで4日、コシヒカリで5日早かった。</p> <p>成熟期におけるあきたこまちおよびコシヒカリの稈長はいずれも平年並となり、倒伏程度はやや小さかった。あきたこまち、コシヒカリともに穂数、1穂粒数が平年より多かったことから㎡当たり粒数はそれぞれ平年比118%、119%と多かった。一方で、登熟歩合、千粒重が平年より劣った結果、玄米重(暫定値)は平年比92%、97%とやや少なかった。収量低下の主要因は、主に登熟歩合が平年を大きく下回ったことであり、高温登熟の影響と考えられた。</p>	
	5月7日	あきたこまち 95 (暫定値) コシヒカリ -	<p>あきたこまち、コシヒカリの出穂期は、平年よりそれぞれ2日、4日早かった。また、登熟期の高温によって登熟期間が短縮し、成熟期は平年より両品種ともに5日早かった。</p> <p>成熟期におけるあきたこまちの稈長は平年並、コシヒカリの稈長は平年よりやや長かったが、いずれも倒伏程度はやや小さかった。あきたこまちの穂数、1穂粒数が平年より多かったことから㎡当たり粒数は平年比116%と多かった。一方で、登熟歩合、千粒重が平年より劣った結果、玄米重(暫定値)は平年比95%とやや少なかった。収量低下の主要因は、主に登熟歩合が平年を大きく下回ったことであり、高温登熟の影響と考えられた。</p>	

表1 移植期・品種別生育・収量（龍ヶ崎市）

移植 時期 (月日)	品 種	出穂期			成熟期			稈 長			穂 長			穂 数			倒伏程度		
		本年 (月日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (月日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (0~5)	前年差	平年差
4.28	あきたこまち	7/16	±0	-2	8/21	-3	-4	84	99	99	19.4	112	110	520	103	106	1.0	-0.5	-1.5
			(7/16)	(7/18)		(8/24)	(8/25)		(85)	(85)		(17.3)	(17.6)		(506)	(491)		(1.5)	(2.5)
5.7	コシヒカリ	7/25	±0	-3	8/29	-4	-5	94	102	102	18.4	106	101	488	104	106	2.0	-1.3	-2
			(7/25)	(7/28)		(9/2)	(9/3)		(92)	(92)		(17.4)	(18.2)		(467)	(460)		(3.3)	(3.6)
5.7	あきたこまち	7/21	+1	-2	8/25	-3	-5	86	103	100	18.4	110	105	505	99	105	0.5	-0.5	-3
			(7/20)	(7/23)		(8/28)	(8/30)		(84)	(87)		(16.8)	(17.6)		(510)	(483)		(1.0)	(3.3)
5.7	コシヒカリ	7/27	-1	-4	9/2	-2	-5	97	106	106	20.4	115	115	477	107	107	2.5	-1.3	-1
			(7/28)	(7/31)		(9/4)	(9/7)		(91)	(92)		(17.8)	(17.7)		(447)	(444)		(3.8)	(3.7)

移植 時期 (月日)	品 種	玄米重(暫定値)			1穂初数(暫定値)			㎡当たり初数(暫定値)			千粒重(暫定値)			登熟歩合(暫定値)		
		本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (粒)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (100粒)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (%)	前年比 (%)	平年比 (%)
4.28	あきたこまち	53.8	91	92	75	106	113	390	109	119	20.8	100	96	66	84	80
			(58.8)	(58.7)		(71)	(67)		(358)	(327)		(20.8)	(21.6)		(79)	(83)
5.7	コシヒカリ	54.6	87	97	76	105	110	372	110	118	20.3	91	94	72.5	87	88
			(62.6)	(56.1)		(72)	(69)		(337)	(316)		(22.2)	(21.6)		(84)	(82)
5.7	あきたこまち	54.4	91	95	71	117	111	358	116	116	20.5	94	94	74.1	82	86
			(60.1)	(57.5)		(61)	(64)		(309)	(309)		(21.7)	(21.8)		(90)	(86)
5.7	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			(58.5)	(53.1)		(67)	(67)		(298)	(300)		(22.3)	(21.7)		(89)	(88)

注) 収量構成要素は全初調査法による暫定値。

登熟歩合は、(1.85mmふるい目により調製した玄米粒数) / (初数) × 100から算出した。玄米重は1.85mm調製による精玄米重。

栽培概要

1. 苗質：稚苗
2. 植え付け本数：5本/株
3. 栽植密度：22.2株/㎡
4. 基肥量 あきたこまち N:P205:K20 = 0.7:0.7:0.7(kg/a)
コシヒカリ N:P205:K20 = 0.6:0.6:0.6(kg/a)
5. 平年値：平成17～21年の5年間の平均値

【 玄米品質 】 撮影日：9/13

4月28日移植 あきたこまち



5月7日移植 あきたこまち



4月28日移植 コシヒカリ



5月7日移植 コシヒカリ

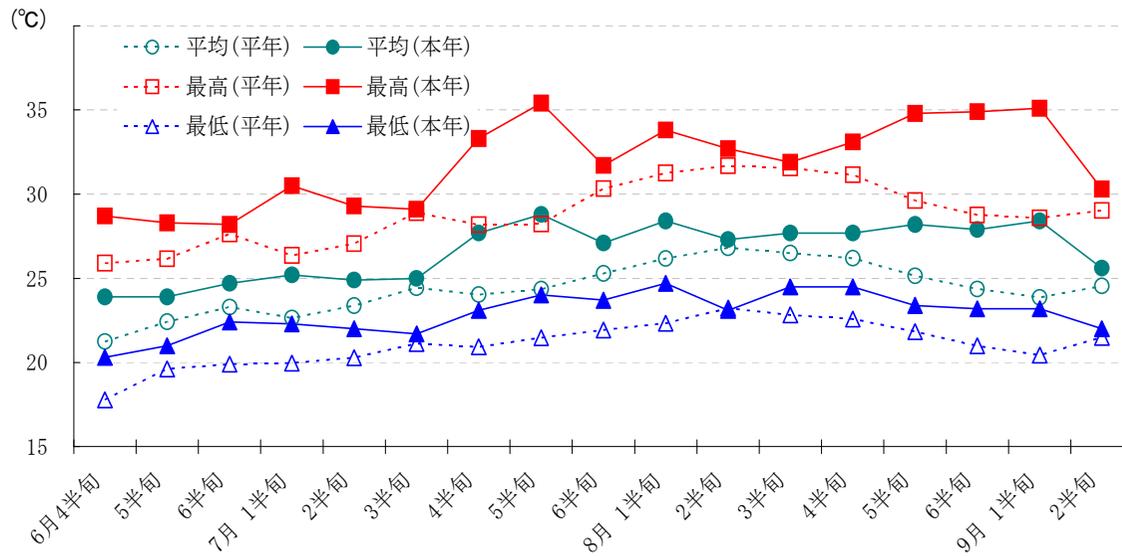


図1 半旬別気温の推移 (龍ヶ崎)

注) 平年値はH17-21年の5年間の平均値

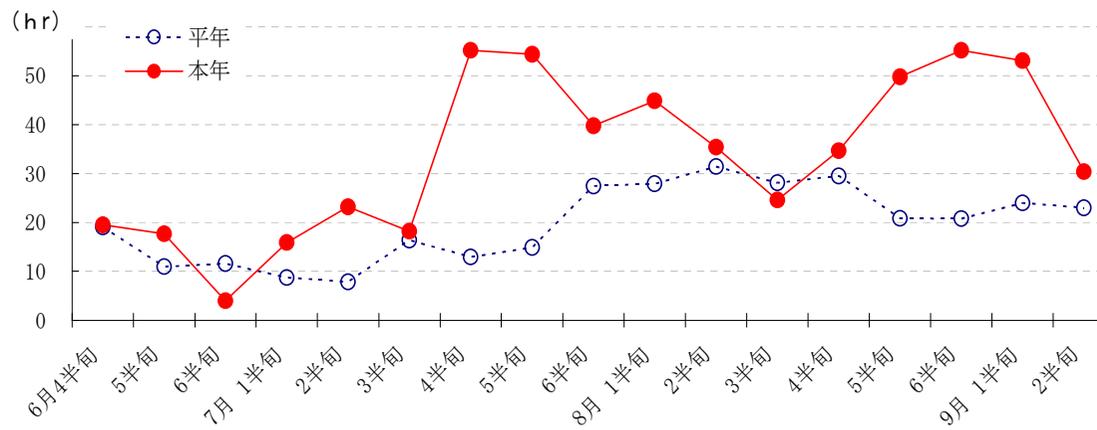


図2 半旬別日照時間の推移 (龍ヶ崎市)

注) 平年値:H17-21の5年間平均